

記者配布資料

平成 28 年(2016 年) 9 月 26 日

所属名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県立大学	学長 ながさか ゆうじ 長坂 祐二	国際文化学部 学部長 みずたに ゆみこ 水谷 由美子	文化創造学科 教授 さいとう ただし 斉藤 理	☎083-928-2527 (090-8513-7986)
発表内容の 関係地域	[全県]、岩国、[柳井]、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

1 件名

(公財)日本観光振興協会主催の「観光振興のための方策」コンテストにおける山口県立大学の最優秀賞獲得について

2 内容

公益財団法人日本観光振興協会が全国の大学等を対象に募集した「観光振興のための方策」に関するアイデアや研究に、全国から約 40 件の応募があり、その中から山口県立大学が上位 4 件に選定されていたところです。

ついては、最優秀賞を目指し下記のとおり研究成果を発表した結果、最優秀賞を獲得しました。

記

- (1)発表セミナー 2016 年度産学連携ツーリズムセミナー
(ツーリズム EXPO ジャパンに合わせて開催)
- (2)開催日時 平成 28 年 9 月 23 日(金) 14 時～
- (3)開催場所 東京ビッグサイト(東京都江東区有明)
- (4)発表テーマ 「歴食をたのしむ『一味同心』プロジェクト
～街道をロングテーブルでおもしろくする～」

本年 10 月、重要伝統的建造物群保存地区の白壁通り(柳井市)において、長さ 30m のテーブルを設置、18 世紀の正月料理を再現することで、景観、食、伝統を気軽に味わうことのできる町並みの賑わいを創出し、観光に資するまちづくりを行う。



※柳井市からの受託研究

(5) 発表者 国際文化学部文化創造学科 3年 堤 仁美 (代表)
糸賀 悠平
澤井 帆希
新造 里奈子
原田 千尋

(※指導教員：国際文化学部文化創造学科 地域文化創造論研究室 齊藤 理 教授)

(6) 講評等

最優秀賞 山口県立大学国際文化学部文化創造学科

講評 「具体的かつ明確であり説得力があった。手法をパッケージ化していることで、全国へと広がる可能性を感じさせた。」

優秀賞 摂南大学経済学部経済学科
郷土愛が創る！温もりあふれる自然のホテル『グランピューラ』

